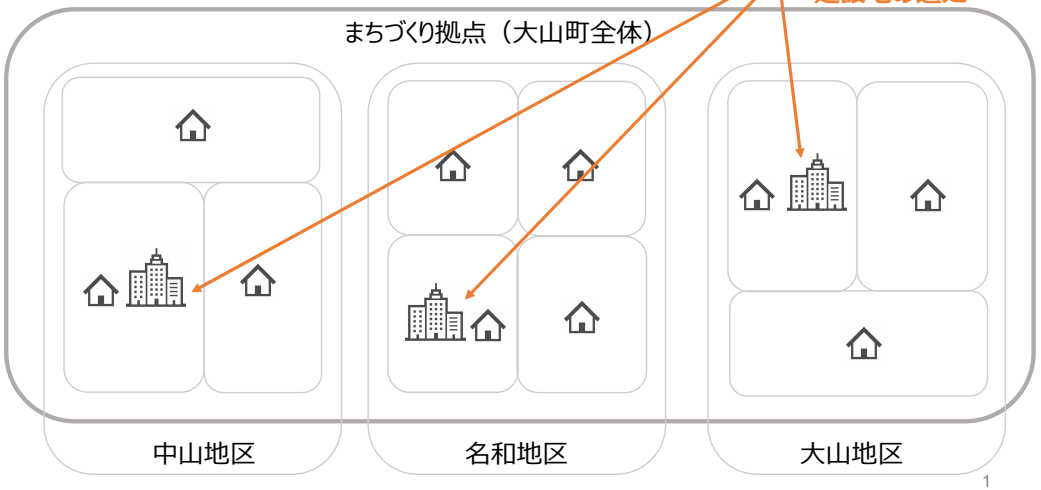
まちづくり拠点のイメージ

まちづくりを展開するまちづくり拠点として、
学びと共創の拠点を3館（新設1館・既存施設2館）1つは新設。残りの2つは修繕・改修。
コミュニティ拠点（7～10館）新たに作らない。基本的に既存施設の活用を行う。

←学びと共創の拠点　←コミュニティ拠点　←学びと共創の拠点 拠点公民館

建設地の選定



学びと共創の拠点とコミュニティ拠点の役割

学びと共創の拠点	町全体の中核 新しい学び・活動・付加価値を生み出す開かれた場 ▶人・企画・情報をつなぐ
コミュニティ拠点	地域密着型の場 日常に近く、安心して気軽に集える場 ▶既存の地域活動を大切にし、住民の声を拾う
拠点公民館の概要	面積：約3,000㎡ 施設概要： 新しい複合施設（交流・学び・子育て・集い・防災・図書）

必要空間のイメージ①　※あくまでイメージです

コラボレーションスペース

- 世代間交流フリースペース
- コワーキングスペース
- サークルでビジネスチャレンジ



キッチン・カフェスペース

- カフェ
- シェアキッチン
- チャレンジキッチン



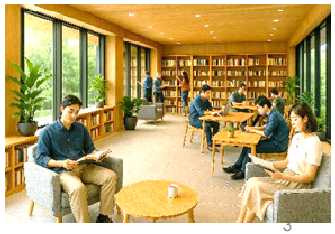
キッズスペース

- 親が乳幼児を安心して室内で遊べさせる場



ライブラリスペース

- 図書を楽しめる
- パソコンも利用可



旧町ごとの主要エリアへのアクセスについて

